

みなみの端っこ

境界さんぽ

精華町最南端ウォーク

精華町
『みつける』
知っているようで
知らない精華町を
みんなで再発見。

3
March 2024



今回ご紹介する「みつける」は精華町最南端、池谷公園周辺エリアです。眼下に広がる精華町の緑豊かな原風景。複雑な地形が織りなす木津川市や奈良市との境界線。「端っこ」ならではの楽しみ方をご紹介します。一周約1時間の安心して楽しめるコースです。3月末~4月上旬になると桜が見頃を迎えます。「最南端ウォーク」を楽しんで下さい。



池谷公園から北を望む。まるで城壁から見た景色



feature

What a beautiful view!!

1 池谷公園の「歩道橋」 から見た原風景!

『高の原』北西部に位置する桜が丘地区。木津川市の『赤松の道』から境界線を経て精華町に入ると『池谷の道』が整備されています。



歩道橋から続く長いスロープ。
(けいはんなプラザホテルが見えますか。)

街路樹にはイチヨウが植えられ、秋になると黄色で彩られます。



9月中旬：銀杏はまだ緑、既に実がなっています。

歩道橋の北東に鈴鹿山系の山々、北西には、けいはんなプラザホテルも見えます。

『池谷の道』を北に進むと池谷公園に辿り着きます。

季節や時間によって変わら精華町を楽しむ、まるで展望所。歩道橋から続く長いスロープは、高齢者や子供達に優しい造りです。町の隠れたスポットかも。

2 地域のやすらぎ 池谷公園

南にテニスコートや石積のある時計台広場、芝生グラウンドもあり、週末は住民の皆様が利用されます。ゲートボールをする仲間やボーリング遊び親子等、のどかな様子が見られます。スロープ横には周回路のような多目的広場もあります。



池谷公園の時計台



スロープ横の多目的広場



池谷の道の歩道橋より東方面を望む



裏面へつづく



本文はこちらのQRコードから
オンラインでもご覧頂けます。

精華町商工推進室

〒619-0285 京都府相楽郡精華町大字南福八妻小字北原70番地 TEL 0774-34-0234



「みなみの端っこ」境界さんぽ～精華町最南端ウォーク～

です。
スポーツ



3月下旬～4月上旬の山田川



山田川にかかる歩行者専用のやすらぎ橋

高台にある街ですが、各所にスロープや歩行者のための遊歩道、ベンチも整備されており、木陰も沢山あって、散歩には最適なコースです。

住宅街北側の山田川沿いの遊歩道は、小学生のマラソンコースにもなる道、その先に広がる田園風景、遠くの山や空に癒されます。背の高いメタセコイアが街角のアクセント。

ここには古墳や本等をかた
どうしたオブジェがあり想像
力を掻き立てます。

山田川沿いの遊歩道には、

桜が丘地区から乾谷地区に

繋がる『やすらぎ橋』が整

備され、乾谷に接続するス

ロープは大きくカーブし、

緩やかな勾配になっています。

横に旧山荘小学校跡

地の石碑も。川沿いの桜並木は、春になると川面に反射して、

菜の花と一緒に美しい景観が楽しめます。これから桜シ



石のカラト古墳



国の史跡『石のカラト古墳』の不思議な形。鏡餅のような（笑）

小径の最終地点で、是非立ち寄ってみてください。

小径の最終地点で、是非立ち寄ってみてください。

5 丘の上の2つの配水池が 目に入れれば、ゴール目前！



精華町観光ポータルサイト



※散歩の休憩は、桜が丘地区の住宅街の「パン屋フルール」さん。休憩スペースもあります。近隣住民の方に愛される人気のパン屋さんです。



散歩コースの最終地点近くの2つの配水池

精華町民ライタープロフィール

守内 章二 Shoji Moriuchi

精華町桜が丘地区在住約20年、会社員。コロナ禍でテレワークが推奨され、自宅での仕事が余儀なくされた事をきっかけに、運動不足解消で朝散歩をはじめました。散歩をはじめて、桜が丘周辺の四季折々の魅力を新たに発見。趣味は登山、ツーリング等



NEWS 「みつける」「第110回せいか小さな旅」連動企画 by 精華町ふるさと案内人の会

今回「みなみの端っこ」境界散歩で紹介されたスポットを含めた、小さな旅（ウォーキング）を右のスケジュールで実施いたします。紹介された場所を解説をしながら実際に歩き、桜のベストスポット（花見スポット）や万葉の小径など、精華町の魅力を実感できるウォーキングです。リピーターの方も初めての方も大歓迎、ご家族では是非ご参加ください。

- 実施日 令和6年3月30日（土）
- 集合・解散 集合 9:00 近鉄山田川駅前 解散 12:30 近鉄高の原駅前 / 距離 約7km
- コース 近鉄山田川駅→山田川沿い遊歩道（花見スポット）・桜が丘緑地帯遊歩道→池谷公園（休憩）→押熊瓦窯跡→万葉の小径→石のカラト古墳→赤松の道・山桜の道→近鉄高の原駅前
- 定員 30名 ○備考 雨天決行へ気象警報発令の場合中止
- 持ち物 飲み物・雨具・ビニールシート・カメラ（スマホ）等
- 参加費 500円（小学生100円・未就学児無料）記念バッヂプレゼント
- 申込方法 実施前日までに、下記の電話又はEメールください。
NPO法人 精華町ふるさと案内人の会 電話:090-8877-4991
Eメール furusato_seika@yahoo.co.jp

*LINE「公式」精華町ふるさと案内人の会アカウントに登録されている方は、LINEで申し込みできます。



本文はこちらのQRコードから
オンラインでもご覧頂けます。

精華町商工推進室

〒619-0285 京都府相楽郡精華町大字南福八妻小字北原70番地 TEL 0774-34-0234

3

山田川沿い 遊歩道からの田園風景・ メタセコイア・オブジェ



どこまでも続く遊歩道



本のオブジェとベンチ

4

万葉の小径～ 石のカラト古墳 (奈良市～木津川市)



桜が丘の南から東へ境界線上を歩いていくと、今度は奈良市側の境界にぶつかります。そこが『万葉の小径』のスタート地点。

精華町と奈良市の境界線に整備された万葉の小径には、衣食住に関する歴史や、万葉集にちなんだ樹木の説明プレートがあり、歴史や文学好きにはたまらないスポットです。



万葉の時代の衣食住の歴史や草木を学ぶフレート



秋はもみじの紅葉、春は桜やタンボポ

道端で見つけた鳥や動植物達



道端で見つけた鳥や動植物達